

アイロンかけの ラク早テクニック

スチームを制す者は アイロンを制す！

ドライの状態でしわを取るには、しっかりプレスしなければならず大変。でも、スチームを使うと繊維が水分を含んで柔らかくなり、しわが取れやすくなるのです。むずかしいテクニックは必要なく、とにかくたっぷりスチームを当てる、これがポイント。ブラウスやスカートは素材によってはそれだけでしわのがび、めんどうなワイシャツも、常時スチームを出しながらアイロンかけをすれば、手早く仕上がりります。スチーム使いをマスターすれば、アイロンかけが楽しくなるはず！

アイロンかけテク



片手で生地をかるくひっぱりながら、表面をゆっくりなでるようにアイロンのスチームをたっぷり当てます。化織はもちろん、綿などもこの方法でふんわりと自然な仕上がりに。



綿のブラウスの衿やカフスは……

化織に比べ綿のしわは手ごわいですが、スチームを充分に当てればプレスしなくても取ることができます。ただし、目立つ衿やカフスには、ワイシャツ(P78)と同様にプレスしましょう。

AFTER



BEFORE



お悩み

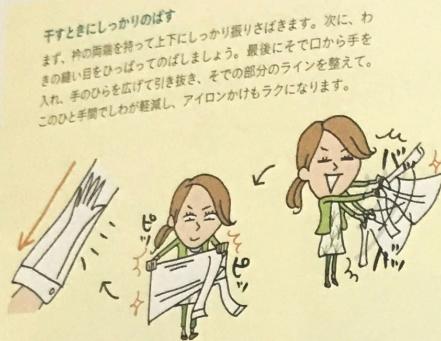
ブラウスの 細かいしわを きれいに取りたい



日々のアイロンかけって、とにかく時間がかかるしめんどうですね。じつはスチーム機能をフル活用することで、アイロンはもうとラクに、スピーディにかけることができるのです！
※必ず事前に衣類のタグなどで、アイロンをかけてもよい生地か確認してください。また、生地を傷めないようタグに記載されている適正温度に設定し、その設定内でスチーム量を選べるタイプなら、多い(強)ほうを選択します。

◆ TECHNIQUE ◆

「ひっぱる&スチーム」
テクでたちまち
新品のような仕上がりに。



1 まずはわき縫い線を合わせて折り目をそろえる



スラックスのそぞを開き、わきの縫い線を確認。この2本の線をぴったり合わせないと、折り目がきれいに整いません。ずれないように洗濯ばさみなどで両端を固定すれば、アイロンかけもスムーズです。

2 スチームをしっかりと当てる

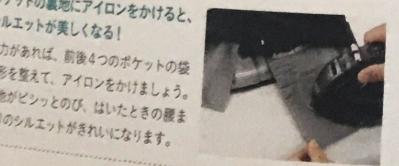


しわの部分に、スチームをたっぷり当てながらかるくアイロンかけします。ひざの裏などにつく深いしわも、これだけできれいになくなります。折り目も同様の方法で、くっつきつけることができます。

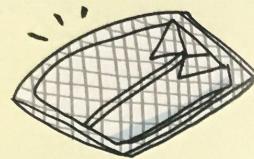
しわ取りも折り目をつけるのも、スチームならあっという間!

ポケットの裏地にアイロンをかけると、シルエットが美しくなる!

余力があれば、前後4つのポケットの袋の形を整えて、アイロンをかけましょう。生地がピシッとひび、はいたときの要まわりのシルエットがきれいになります。



♦ TECHNIQUE ♦
どちらも
<たっぷりスチーム>で解決。



ネットに入れて洗濯

しわの大きな原因のひとつが、洗濯中に他の衣類とからまってしまうこと。かるくたたみ、洗濯ネットに入れてから洗いましょう。

洗濯時のひと手間で
ワイシャツのしわが整減スラックスのしわが
気になる&折り目が
うまくつけられない!

♦ TECHNIQUE ♦
どちらも
<たっぷりスチーム>で解決。

1 カフスはアイロンを往復させる



カフスの片側を持ち上げ、アイロンの先を横向きに当てます。そのまま大きくアイロンを動かし、カフス全体を往復させながらスチームを噴射します。こうするとしわが取れて、シルエットも丸くきれいに。



カフスがふんわり
丸く仕上がる!

2 わきの縫い目をしっかりのばす

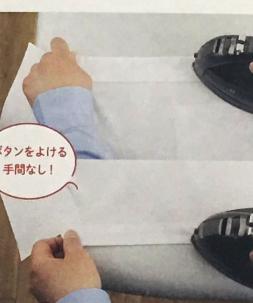


片側の前身ごろを、裏を上にしてアイロン台に広げます。わきの下部分をかるくひっぱりながら、すそから縫い目に沿ってプレス＆スチーム。反対側の縫い目も同様に。裏からかけることで、生地が痛みにくくなります。



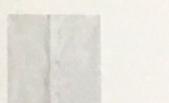
縫い目の上を
アイロンかけて、
仕上がりアップ!

3 前立ては裏から一気にかける

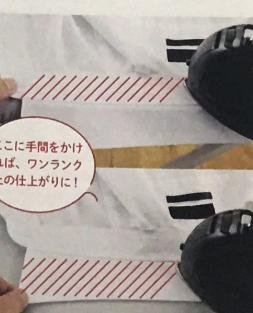


ボタンをよける
手間なし!

前立ては、どちらも裏からかけます。ボタンホール側の前立ては、衿もとをかるくひっぱり、すそから衿に向かってスチームを出しながら、一気にアイロンをかけます。何度も往復させるとアイロンじわの原因になるので注意。ボタン側の前立ても、同様に。いちいちボタンをよけなくてすむうえ、手間がかかるません。



4 目立つ衿は2パートに分ける



ここに手間をかけ
れば、ワンランク
上の仕上がりに!

生地を裏にしたまま台衿を残し、衿をアイロン台から落とします。台衿の片側をかるくひっぱりながら、スチームを出した状態で台衿にまっすぐアイロンをかけて。その後、衿も同様にかけます。めんどうに思えるかもしれません、目立つ衿は2パートに分けてアイロンかけをすると、仕上がりが断然美しくなります。

お悩み
ワイシャツは
とにかく早くらくに
かけたい!

♦ TECHNIQUE ♦

目立つ4カ所にしぶる&
スチームで、大幅に時短、
かつ美しい仕上がりに!

すでにアイロンをかけるなら



かけ方によってはアイロンじわができる
そでは、ひと工夫を。衿を手前にし、
その上の部分(手前)3cm程度がアイロ
ン台から落ちるように置きます。あとは、
そで口から肩のほうに向かってアイロン
をかけるだけ。こうすれば、アイロンじ
わや、その上の部分にアイロンの線が
くっきりつくのを防ぐことができます。

ちょっとしたことだけれど、気になる……

アイロンにまつわる小さなお悩み、解決します！

日々のアイロンかけで感じる、ちょっとしたイララや疑問。

そんなストレスから解放してくれる、小さなテクニックを集めました。目からウロコのワザをお試しください！

悩み4. カットソーの肩に、ハンガーの跡がくっきり……(涙)



アイロンミトンでささっとケアして

洗濯して、干したときについたハンガーの跡。アイロンミトンを使えば、手早く取ることができます。衿ぐりからミンを入れて、跡のついた部分にスチームを出しながらアイロンをぼんぼんと当てるだけ。洗濯しながらみの跡や、部分的なしわも同様の方法で取ることができます。アイロン台は出したくないけれど、気になる部分をきれいにしたいというときに活躍します。



片手にはめ使うミトン。スチームの熱から手を守るセラミック加工生地を使用。しかもスムーズに取れる。
セラミックミトン スタンダード
1000円／ダイヤコーポレーション

悩み5. ジャケットの肩の部分につく細かいしわにも、アイロンミトンがおすすめ。スチームを出しながらアイロンをかけると、つぶれずにきれいになります。



悩み1. アイロンをかけたら、表面がテカテカになっちゃった！



ヨツ 湿らせた手ぬぐいでかるくこすりましょう

スーツや制服などにアイロンをかけたら、表面に不自然なテカリが出てしまったこと、ありませんか？ これは表面の繊維が寝てしまつたため。手ぬぐいを水でぬらして強く絞り、布地の下から上に向かって、繊維を起こすようにこります。すぐにケアすれば、目立たなくなるはず。

悩み2. ハンカチにアイロンをかけると、形がゆがんでしまう……



「米の字かけ」で美しい正方形に！

ハンカチにアイロンをかけると、形がゆがんでしまう……そんなときは「米の字かけ」で解決です！ ハンカチの中心から、四隅と上下左右に向かってゆっくりとアイロンをかけるだけ。こうすれば、全体にまんべんな生地がのびて、正方形に。スチームを出せばさらにきれいに仕上がります。

悩み3. 当て布をすると、アイロンがかけにくいくらい



メッシュの当て布が便利です！

シルクの洋服など、当て布が必要なアイテムにアイロンをかける際、服が布に隠れてしまい、思うようにアイロンかけができないことがあります。洋服が透けて見える、メッシュ素材の当て布を使うことで、たちまちスムーズにかけられます！

アイロンのすべりのよい当て布。スチームの蒸気も通りやすい。
ダイヤなめらかアイロンあて布(幅36×横56cm)600円／ダイヤコーポレーション



BEFORE



AFTER



TECHNIQUE

フリル

スチーム後すぐに指で整えれば、立体感がよみがえる。

フリルの部分にスチームをたっぷりと当て、そのあとすぐにフリルを指でかるく広げるようにして、全体の形を整えましょう。



お悩み

フリルやボウタイにアイロンをかけるとぺちゃんこになる



2枚の布にさっと当てるだけ！

BEFORE



AFTER

TECHNIQUE

ボウタイ

結び目をほどいて、スチームを当てるのが正解！

ボウタイの結び目はほどいた状態で、それぞれをかるくひっぱりながらスチームを当てます。これだけでふんわりきれいに。ボウタイの部分だけ、というようなポイント使いなら、ハンガーにかけたままでスチームを当てられます。
※アイロンによっては、かけ面を鏡にするとスチームが出なくなることもあります。その際は、ブローライロン台に置いてスチームを当ててください。

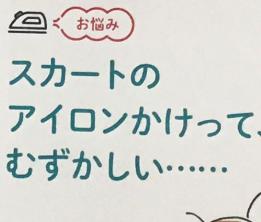


お悩み

スカートのアイロンかけて、むずかしい……

これなら、ブリーツのラインがきれい！

BEFORE



TECHNIQUE

ブリーツ

ていねいにスチームを当てるだけで、折り目くっきり。アイロン台にスカートを横に置き、折り目を整えます。ウエストの部分をかるくひっぱりながら、すそからゆっくり折り目の部分にスチームを当てていきます。折り目がつままで、じっくり当てるのがポイント。



TECHNIQUE

フレア

かるく浮かせれば、一枚の布と同じ感覚でかけられる！

スカートのそそを持ち上げ、アイロン台からかるく浮かせます。こうするとフレアの部分が広がるので、あとは表面をゆっくりなでるように、アイロンのスチームを当てるだけ。

